

令和5年8月発刊



経済調査会積算研究会 編  
B5判 約1,850頁  
定価12,650円(本体11,500円+税)

令和5年度版

# 工事歩掛要覧

土木編 上

国土交通省 土木工事標準積算基準書3編 (共通編) (河川編) (道路編) の全工種をこの1冊に収録!!

● 国土交通省が公表する土木工事標準歩掛(施工パッケージを含む)に基づいた積算基準書

● 基礎資料として、積算基準の改定、施工パッケージ型積算方式、公共工事設計労務単価、建設機械経費・賃料の概要について解説

PC、タブレット端末およびスマートフォン等で閲覧できる  
電子書籍版の無料閲覧サービス付

## 令和5年度版の主な改定

### 積算基準の改定

- 週休2日を標準とした取組への移行
- 工期設定のさらなる適正化
- 柔軟な休日の設定
- 時間外労働規制の適用に向けた工事積算等の適正化
- 総価契約単価合意方式(後工事の間接費の調整について)
- 土木工事標準歩掛  
新規制定【3工種】  
日当たり施工量、労務、資機材等の変動により改定を行った工種【7工種】
- 施工パッケージ関係  
新規制定【3工種】  
日当たり施工量、労務、資機材等の改定を行った工種【2工種】
- 鋼橋製作工の改定

など

## 主要目次

### 第I編 総則

### 第II編 共通

①土工 ②共通工 ③基礎工 ④コンクリート工 ⑤仮設工

### 第III編 河川

①河川海岸工 ②河川維持工 ③砂防工 ④地すべり防止工

### 第IV編 道路

①道路舗装工 ②道路付属施設工 ③道路維持修繕工  
④共同溝工 ⑤トンネル工 ⑥道路除雪工 ⑦橋梁工

参考 土木工事標準単価および市場単価(一部)  
基礎資料編

令和5年8月発刊



経済調査会積算研究会 編  
B5判 約1,350頁  
定価 11,550円(本体10,500円+税)

令和5年度版

# 工事歩掛要覧

土木編 下

国土交通省・農林水産省・厚生労働省の公表歩掛と計算実例!!

● 国土交通省、農林水産省をはじめ各省庁の積算基準に準拠し、利用頻度の高い歩掛を使いやすく編集して掲載

PC、タブレット端末およびスマートフォン等で閲覧できる  
電子書籍版の無料閲覧サービス付

## 主要目次

### 総則

### 公園緑地工事

公園植栽工(公園植栽工/公園除草工/公園工)

### 下水道工事

管路施設工事(開削工、推進工法、シールド工法)/管きょ更生工事/終末処理設備工事/参考

### 電気通信設備工事

一般事項/共通設備工/工場製品輸送工

### 港湾工事

工事の積算/浚渫・土捨工/基礎工/本

体工(ケーソン式)/本体工(ブロック式)/本体工(場所打式)/本体工(鋼矢板式)/本体工(鋼杭式)/被覆・根固め工/裏込・裏埋工/上部工/付属工/構造物撤去工/回航/単価表/参考

### 漁港漁場関係工事

漁港漁場関係工事の積算について/漁港漁場関係工事歩掛

### 空港工事

工事費の積算/基本施設舗装(コンクリート舗装工(空港)、アスファルト舗装工(空港)、グレーピング工(空港)、タイダウンリング工・アースリング工(空港))/用地造成(ケーブルダクト工、柵工)

### 土地改良工事

工事費積算/ほ場整備工/農地造成工/トンネル工/フリーム類据付工/河川・水路工/管水路工/コンクリート工/コンクリート補修工/復旧工/共通仮設

### 森林整備工事

工事費の積算/共通工/治山/林道

### 上水道工事

工事費の積算/開削工/その他歩掛/参考資料

### 計算実例集

### 基礎資料編

# 内容見本

## ICT施工

### ②-2 土工 (ICT)

#### (1) 適用範囲

本資料は、ICTによる土工に適用する。

#### ① 適用できる範囲

⑤ 掘削 (ICT) ※[ICT 建機使用割合 100%]

3D-MG または MC バックホウによる土砂、岩塊・玉石の掘削積込、または、3D-MG または MC バックホウによる土砂の片切掘削

⑥ 路体 (築堤) 盛土 (ICT)

3D-MG または MC ブルドーザによる施工幅員 4.0m 以上の土砂等を使用した路体 (築堤) 盛土

⑦ 路床盛土 (ICT)

3D-MG または MC ブルドーザによる施工幅員 4.0m 以上の土砂等を使用した路床盛土

#### ② 適用できない範囲

④ 掘削 (ICT) ※[ICT 建機使用割合 100%]

3D-MG または MC バックホウ以外による掘削

⑤ 路体 (築堤) 盛土 (ICT)

3D-MG または MC ブルドーザ以外による路体 (築堤) 盛土

⑦ 路床盛土 (ICT)

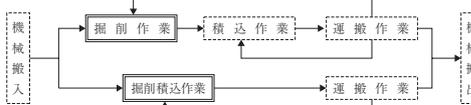
3D-MG または MC ブルドーザ以外による路床盛土

#### (2) 施工概要

##### ① 施工フロー

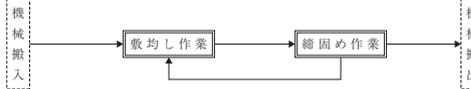
図 II 2 ⑨-9 施工フロー

①掘削 (ICT) ※[ICT 建機使用割合 100%]



(注) 1. 本施工パッケージで対応しているのは、二重矢線部分のみである。  
2. 積込、運搬作業が必要な場合は、「②-1 土工」により別途計上すること。

②路体 (築堤) 盛土 (ICT)、路床盛土 (ICT)



(注) 本施工パッケージで対応しているのは、二重矢線部分のみである。

## 代表機材規格一覧

### ⑤ 代表機材規格

次表の機材は、当該施工パッケージで使用されている機材の代表的な規格である。

表 II 2 ⑨-35 現場打基礎コンクリート代表機材規格一覧

項目		代表機材規格	摘要
機 械	K1	バックホウ (クローラ型) 標準型 クレーン機能付 排出ガス対策型 (第3次) 山積 0.8m <sup>3</sup> (平積 0.6m <sup>3</sup> ) 吊能力 2.9t	賃料
	K2	バックホウ (クローラ型) 標準型 排出ガス対策型 (2011年規制) 山積 0.8m <sup>3</sup> (平積 0.6m <sup>3</sup> )	・賃料 ・基礎砕石ありの場合
	K3	—	—
労 務	R1	型わく工	—
	R2	普通作業員	—
	R3	土木一般世話役	—
	R4	特殊作業員	—
材 料	Z1	生コンクリート 高炉 18-8-25 (20) W/C 60%	—
	Z2	軽油 1.2号 バトル給油	—
	Z3	—	—
	Z4	—	—
市場単価	S	—	—

## 単価表

### (6) 単価表

表 II 2 ⑨-22 スラリ-攪拌工 杭長 〇〇 m 1 本当たり 単価表

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土 木 一 般 世 話 役		人	$\frac{1}{N} \times 1$			表 II 2 ⑨-11 ~ ⑨-18
特 殊 作 業 員		〇	$\frac{1}{N} \times 2(3)$			〇
普 通 作 業 員		〇	$\frac{1}{N} \times 1$			〇
改 良 材		t	V			式1)
深 層 混 合 処 理 機 (スラリ-式) 運 転		日	$\frac{1}{N}$			表 II 2 ⑨-8 ~ ⑨-10、 ⑨-12 ~ ⑨-18 機械損料
スラリ-プラント (全自動) 運 転		〇	$\frac{1}{N}$			〇
諸 雑 費		式	1			表 II 2 ⑨-20
特 許 料 金		〇	1			必要に応じ計上
計						

(注) N: 日当たり杭施工本数 (本/日)  
V: 1本当たり改良材使用量 (t/本)  
( ) 書: 二軸施工 (変位低減型) の場合に適用する。

#### 参照歩掛・単価表

単 価 表 名	単 位	参 照 表 番 号

HPでのご注文は  
送料サービス

「BookけんせつPlaza」



FAXでのご注文は  
送料別途※

03-6868-0901

お支払いに  
つきまして

- お申込み承り後、請求書 (官公庁:見積書・納品書を含む) と、支払い方法で選択された振込のご案内を送付し、商品を提供いたします。
  - 代引きおよびHP上のカード決済の取り扱いはしておりませんので、ご了承ください。
- ※送料については、BookけんせつPlaza又は下記フリーダイヤルにお問い合わせください。

## 申 込 書

令和5年度版 工事歩掛要覧 (土木編上)

定価 12,650円 (本体 11,500円+税)

申込数

冊

令和5年度版 工事歩掛要覧 (土木編下)

定価 11,550円 (本体 10,500円+税)

申込数

冊

フリガナ 官公庁・ 会 社 名			
フリガナ 部 署 名		フリガナ 担 当 者 名	
住 所	〒 [ ] [ ] [ ] - [ ] [ ] [ ] [ ]	都 道 府 県	郡・区 市
電話番号		支払方法 【選択】	1. 郵便振替 (振替手数料無料) ※コンビニ支払可 2. 銀行振込 (振込手数料はご負担願います)
Eメール アドレス			
備 考	当会からの 案 内	個人宛に案内等送付希望の方は○で囲んでください。 (希望する)	

※ご記入いただいた個人情報は、ご希望がある場合を除き、本件のお申し込み以外には使用いたしません。今後、当会発行の雑誌・書籍・電子媒体および講習会等の案内を希望される場合は、備考の該当欄を○で囲んでください。発送・請求等の管理業務は、守秘義務を含む業務契約を締結した協力会社に委託しています。

● お申し込み・お問い合わせは ●

経済調査会出版物管理業務委託先  
KSC・ジャパン(株)

☎ 0120-217-106

FAX 03-6868-0901



詳細・無料体験版・ご購入はこちら!

BookけんせつPlaza 検索

令和5年度版

# 設計業務等標準積算基準書

## 設計業務等標準積算基準書(参考資料)

2023年  
5月  
発刊

受・発注者必携の測量・調査・設計業務等の積算基準書



国土交通省をはじめ地方公共団体等が公共事業関連の測量、調査、設計コンサルタント業務等を発注する際に、予定価格を算定する基礎資料となる積算基準書です。

積算基準の適用範囲、業務費の構成、積算方法を示しており、歩掛は細目工種単位を一覧表にまとめ、適用条件の解説も加えています。

設計業務等標準積算基準書(参考資料)は、積算する際に必要となる条件および運用上の留意事項、各業務の作業内容や積算条件、工事の概念等を図やフローチャートを用いて解りやすくまとめています。

本書は、発注機関はもとより受注者の方々にも広くご活用いただけるよう、インデックスを付け見開きごとに編や章のタイトルを入れて、積算基準と参考資料を1冊にまとめ積算図書としての利便性の確保を図っています。

〈監修〉

国土交通省大臣官房技術調査課

〈発行〉

一般財団法人 経済調査会

A4判 約600頁

定価5,170円(本体4,700円+税)

令和5年度の  
主な変更点

- 橋梁予備設計の標準歩掛を改定
- 橋梁詳細設計(橋台工、橋台基礎工、架設計画(1工法))の標準歩掛を改定
- 橋梁定期点検業務(状態の把握(点検)、点検調査書作成)の標準歩掛を改定

### 主要目次

#### 令和5年度版 設計業務等標準積算基準書

##### 第1編 測量業務

- 第1章 測量業務積算基準  
第1節 測量業務積算基準
- 第2章 測量業務標準歩掛  
第1節 共通  
第2節 基準点測量  
第3節 水準測量  
第4節 路線測量  
第5節 河川測量  
第6節 深淺測量  
第7節 用地測量  
第8節 空中写真測量  
第9節 現地測量  
第10節 航空レーザ測量  
第11節 三次元点群測量  
第12節 機械経費等

##### 第2編 地質調査業務

- 第1章 地質調査積算基準  
第1節 地質調査積算基準
- 第2章 地質調査標準歩掛等  
第1節 共通  
第2節 機械ボーリング(土質ボーリング・岩盤ボーリング)  
第3節 弾性波探査業務  
第4節 軟弱地盤技術解析  
第5節 地すべり調査

##### 第3編 土木設計業務

- 第1章 土木設計業務等積算基準  
第1節 土木設計業務等積算基準  
第2節 設計留意書の作成  
第3節 電子成果品作成費
- 第2章 土木設計業務等標準歩掛  
第1節 共通  
第2節 道路設計標準歩掛  
第3節 交差点設計  
第4節 道路休憩施設設計  
第5節 歩道詳細設計  
第6節 道路設計関係その他設計等  
第7節 一般構造物設計  
第8節 橋梁設計  
第9節 地下横断歩道等設計  
第10節 トンネル設計  
第11節 共同溝設計  
第12節 電線共同溝(C・C・Box)設計  
第13節 仮設構造物詳細設計  
第14節 河川構造物設計  
第15節 砂防構造物設計

##### 第4編 調査、計画業務

- 第1章 調査、計画標準歩掛  
第1節 共通  
第2節 洪水痕跡調査業務  
第3節 河川水辺環境調査(河川空間利用実態調査)  
第4節 道路施設点検業務  
第5節 水文観測業務  
第6節 機械経費等

#### 令和5年度版 設計業務等標準積算基準書(参考資料)

##### 第1編 総則

- 第1章 総則(参考資料)  
第1節 用語の定義  
第2節 設計等における数値の扱い
- 第2章 積算基準(参考資料)  
第1節 積算基準

##### 第2編 測量業務

- 第1章 測量業務積算基準(参考資料)  
第1節 測量業務積算基準
- 第2章 測量業務標準歩掛(参考資料)  
第1節 基準点測量  
第2節 路線測量  
第3節 深淺測量  
第4節 用地測量  
第5節 空中写真測量  
第6節 航空レーザ測量  
第7節 測量業務標準歩掛における機械経費等の構成

##### 第3編 地質調査業務

- 第1章 地質調査積算基準(参考資料)  
第1節 地質調査積算基準
- 第2章 地質調査運用(参考資料)  
第1節 機械ボーリング  
第2節 サウンディング及び原位置試験  
第3節 足場仮設  
第4節 その他の間接調査費  
第5節 地すべり調査

##### 第4編 土木設計業務

- 第1章 土木設計業務運用(参考資料)  
第1節 道路計画・設計  
第2節 道路休憩施設設計  
第3節 一般構造物設計  
第4節 橋梁設計  
第5節 共同溝設計  
第6節 電線共同溝(C・C・Box)設計  
第7節 仮設構造物詳細設計  
第8節 河川構造物設計  
第9節 砂防構造物設計

##### 第5編 調査、計画業務

- 第1章 調査、計画業務積算基準(参考資料)  
第1節 調査、計画業務標準歩掛における機械経費等の構成

##### 付録

測量業務諸経費率早見表  
地質調査諸経費率(一般調査業務費)早見表  
設計業務委託等技術者単価

[改訂3版]

# 設計業務等標準積算基準書の解説



設計業務等標準積算基準研究会 編  
■A4判 約400頁  
■定価5,500円(本体5,000円+税)

2022年1月発刊

- 国土交通省の「設計業務等標準積算基準書・同参考資料」に示されている測量業務、地質調査業務、土木設計業務、調査、計画業務の区分ごとに解説
- 「設計業務等標準積算基準書・同参考資料」令和3年度版に準拠
- 「積算基準」に基づいて作成された計算例を掲載

## 設計業務等標準積算基準書・ 設計業務等標準積算基準書(参考資料)とは

国土交通省をはじめ地方公共団体等が公共事業関連の測量、調査、設計コンサルタント業務等を発注する際に、予定価格を算定する基礎資料となる積算基準書です。

### 主要目次(予定)

#### 第1編 総則

##### 第1章 基準書適用における基本的事項

1. 端数処理等の方法

##### 第2章 積算基準(参考資料)の解説

1. 履行期間の算定
2. 旅費交通費
3. 技術者基準日額時間外手当
4. 設計変更の積算方法

#### 第2編 測量業務

##### 第1章 測量業務積算基準の解説

1. 測量業務費の構成
2. 測量業務費の積算方法

##### 第2章 基準点測量・水準測量・現地測量・路線測量の積算

1. 積算事例(基準点測量・水準測量・現地測量・路線測量)
2. 積算事例解説

##### 第3章 河川測量の積算

1. 積算事例(河川測量)
2. 積算事例解説

##### 第4章 深淺測量の積算

1. 積算事例(深淺測量)
2. 積算事例解説

##### 第5章 用地測量の積算

1. 積算事例(用地測量)
2. 積算事例解説

##### 第6章 三次元点群測量の積算

1. はじめに
2. 積算事例(三次元点群測量)
3. 積算事例解説

#### 第3編 地質調査業務

##### 第1章 地質調査積算基準の解説

1. 地質調査業務費の構成
2. 地質調査業務費構成費目の内容
3. 地質調査業務費の積算方法

##### 第2章 地質調査標準歩掛等の解説

1. 打合せ等
2. 機械ボーリング(土質ボーリング・岩盤ボーリング)
3. 弾性波探査業務
4. 軟弱地盤技術解析
5. 地すべり調査

##### 第3章 地質調査業務の積算

1. 積算事例(弾性波探査+ボーリング地質調査)
2. 積算事例(軟弱河川地質調査)
3. 積算事例(河川堤防土質調査)
4. 積算事例(地すべり地質調査)

#### 第4編 土木設計業務

##### 第1章 土木設計業務等積算基準の解説

1. 業務委託料の構成
2. 業務委託料の積算
3. 電子成果品作成費

##### 第2章 土木設計業務等標準歩掛の解説

1. 標準歩掛とは
2. 標準歩掛適用に当たっての留意点

##### 第3章 土木設計業務等の積算

1. 道路詳細設計(A)
2. 平面交差点詳細設計(予備設計あり)
3. 箱型函渠詳細設計
4. 橋梁詳細設計
5. 横断歩道橋詳細設計
6. 土留工詳細設計

#### 第5編 調査、計画業務

##### 第1章 道路施設点検業務(橋梁定期点検業務等積算基準)の解説

1. 業務委託料の構成
2. 業務委託料の積算

##### 第2章 橋梁定期点検業務の積算

1. 橋梁定期点検

付録 設計業務等標準積算基準書 Q&A集

# 令和5年度版 工事歩掛要覧〈建築・設備編〉

令和5年  
9月発刊



経済調査会積算研究会 編  
B5判 約800頁  
定価8,470円(本体7,700円+税)

品確法では「予定価格を適正に定めること」を規定しており、公共建築工事において積算基準類の適用による工事費積算の実施が必須です。

本書は、公共建築工事標準仕様書・積算基準・標準単価積算基準・共通費積算基準・数量積算基準等の最新版に準拠しています。

- 令和5年度の積算基準類等に準拠
- 公共建築工事積算研究会参考歩掛りと、経済調査会積算研究会検討歩掛りも併せて掲載
- 付録に、(令和5年3月からの)公共工事設計労務単価、共通費(一括発注工事)の算定例を掲載

## 主要目次

### 総論

### 建築工事編

#### 建築工事の積算について

1. 仮設
2. 土工
3. 地業
4. 鉄筋
5. コンクリート
6. 型枠
7. 鉄骨
8. 既製コンクリート

9. 防水
10. 石
11. タイル
12. 木工
13. 屋根およびとい
14. 金属
15. 左官
16. 建具
17. 塗装
18. 内外装
19. 仕上ユニットほか

### 電気設備工事編

#### 電気設備工事の積算について

1. 共通工事
2. 電力設備工事
3. 通信・情報設備工事
4. 改修工事

### 機械設備工事編

#### 機械設備工事の積算について

1. 共通工事
2. 空気調和設備工事
3. 自動制御設備工事
4. 給排水衛生設備工事
5. 改修工事

### 付録

1. 公共工事設計労務単価について
2. 共通費(一括発注工事)の算定例
3. 関数電卓の操作手順例

## 内容見本

### 共通費の算出例

#### [共通費の計算例]

①～④をもとに作成した計算例を示す。

共通費は、共通仮設費、現場管理費、一般管理費等に区分し、それぞれを一式として計上する。

計算例① 建築工事における共通費の計算例

表・44 建築工事における共通費の計算例

工事種別	工期	名称	直後工事費	共通仮設費率(%)	率の補正	共通仮設費
建築工事	18.0	一般工事(新営)	516,520,000	4.16	1.0	21,487,232
		鉄骨工事	32,000,000	4.16	1.0	1,331,200
		積上げによる共通仮設費(一般工事(新営))				6,832,000
		小計	548,520,000			29,650,432
		処分費	1,500,000			—
計		550,020,000			29,650,432	

### 変圧器

#### ① 高圧進相コンデンサ

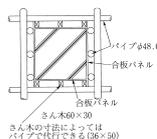
表・電・2-4-3 高圧進相コンデンサ

(1台当たり)

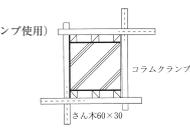
名称	規格	高圧進相コンデンサ台	雑材料	電工		普通作業員	その他	搬入費	摘要
				人	人				
高圧進相コンデンサ(6kV/3kV)	三相 10/12kvar	1		0.248	0.248				
	◇ 15/18 ◇	1		0.301	0.301				
	◇ 20/24 ◇	1		0.442	0.442				
	◇ 25/30 ◇	1		0.558	0.558				
	◇ 30/36 ◇	1		0.575	0.575			一式	一式
	◇ 50 ◇	1		0.655	0.655				
	◇ 75 ◇	1		1.13	1.13				
	◇ 100 ◇	1		1.26	1.26				
	◇ 150 ◇	1		1.59	1.59				
	◇ 200 ◇	1		1.78	1.78				

### 型枠

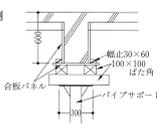
#### 柱の型枠例



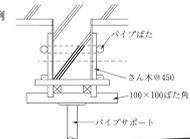
#### 柱の型枠例(コラムクランプ使用)



#### 小梁の型枠例



#### 大梁の型枠例



### SGP-PB

表・機・1-1-2 水道用ポリエチレン粉体ライニング鋼管(SGP-PB)

(給水・冷却水) および接合(管端防食継手)

(1m当たり)

施工箇所	呼び径	材料				配管工		はつり補修	その他
		管	継手	接合材等	支持金物	人	人		
屋内一般配管	15	1.10				0.089			
	20	1.10				0.100			
	25	1.10				0.123			
	32	1.10				0.151			
	40	1.10		一式(管単価×0.65)	一式(管単価×0.05)	一式(管単価×0.15)	0.166		一式(労務費×0.08)
	50	1.10				0.208			
	65	1.10				0.271			
	80	1.10				0.307			
	100	1.05				0.401			
	機械室・便所配管	15	1.10				0.107		
20		1.10				0.120			
25		1.10				0.148			
32		1.10				0.181			

# 季刊 建築施工単価

## 市場単価全工種と その他の建築・設備工事の最新の単価を掲載



B5判  
約710頁  
定価4,829円  
(本体4,390円+税)

年4冊(春4月・夏7月・秋10月・冬1月) 発行

- 建築工事、電気設備工事、機械設備工事の市場単価を都市別に掲載
- 耐震・解体・各種改修工事等多くの工事の調査価格を掲載
- 地質・測量・環境測定分析・ビルメンテナンス・建築保全業務労務単価・建設副産物等の各種料金を掲載

### 主要目次

市場単価(建築・電気・機械) 建築工事 電気設備工事 機械設備工事  
各種料金 資料編(動力・用水・光熱費/共通費)

# JSSI免震構造施工標準 2021



A4判  
148頁  
定価2,970円  
(本体2,700円+税)

【編集】一般社団法人 日本免震構造協会  
【発行】一般財団法人 経済調査会

### 目次

1. 総則	1.1 適用範囲	4.4 建物内および建物周囲の作業環境	6.3 中間階免震層における防火措置
	1.2 準拠する基準等	4.5 免震部材の仮設拘束の考え方	7. 免震継手および免震エキスパンションジョイントの施工
	1.3 用語	5. 免震層の施工	7.1 免震継手の施工
2. 施工計画の立案	2.1 品質管理計画	5.1 受入検査	7.2 免震エキスパンションジョイントの施工
	2.2 施工計画に記載すべき項目	5.2 基礎免震建築物の施工	8. 付録
	2.3 施工計画のチェックシート(例)	5.3 ダンパーの施工	
3. 製作管理	3.1 アインレータの製作管理	5.4 免震部材の保管・養生	
	3.2 ダンパーの製作管理	5.5 ベースプレートの下部充填工法	
	3.3 ベースプレートの製作管理	5.6 安全管理	
	3.4 免震継手の製作管理	5.7 施工時検査	
	3.5 免震エキスパンションジョイントの製作管理	5.8 免震建築物の竣工時検査	
4. 仮設計画	4.1 外部足場	6. 中間階免震の施工	
	4.2 揚重機(タワークレーン)	6.1 中間階免震の概要	
	4.3 工事用エレベータ、リフト類	6.2 中間階免震層の施工上の留意点	

HPでのご注文は **「BookけんせつPlaza」** 送料サービス



FAXでのご注文は **03-6868-0901** 送料別途※

お支払いに  
つきまして

- お申込み承り後、請求書(官公庁:見積書・納品書を含む)と、支払い方法で選択された振込のご案内を送付し、商品を提供いたします。
  - 代引きおよびHP上のカード決済の取り扱いはしておりませんので、ご了承ください。
- ※送料については、BookけんせつPlaza又は下記フリーダイヤルにお問い合わせください。

### 申 込 書

令和5年度版 **工事歩掛要覧<建築・設備編>**

定価**8,470円**(本体7,700円+税)

申込数

冊

フリガナ 官公庁・ 会社名			
フリガナ 部署名			フリガナ 担当者名
住 所	〒 [ ]-[ ]-[ ] [ ]-[ ]-[ ] 都道 府県	郡・区 市	
電話番号	既定期 会員のみ	購読書誌名( ) 会員No. ( )	
Eメール アドレス	支払方法 【選択】	1. 郵便振替(振替手数料無料)※コンビニ支払可 2. 銀行振込(振込手数料はご負担願います)	
備 考	当会からの 案内	個人宛に案内等送付希望の方は○で囲んでください。 希望する	

※ご記入いただいた個人情報は、ご希望がある場合を除き、本件のお申し込み以外には使用いたしません。今後、当会発行の雑誌・書籍・電子媒体および講習会等の案内を希望される場合は、備考の該当欄を○で囲んでください。なお、発送・請求等の管理業務は、守秘義務を含む業務契約を締結した協力会社に委託しています。

● お申し込み・お問い合わせは ●

経済調査会出版物管理業務委託先  
KSC・ジャパン(株)

☎ 0120-217-106

FAX 03-6868-0901



詳細・無料体験版・ご購入はこちら!

BookけんせつPlaza 検索

-G2023.08-

# 2023年度版 積算資料

## 推進工事用機械器具等基礎価格表

編集・発行 一般財団法人 経済調査会 ●A4判 約324頁 ●定価9,350円(本体8,500円+税)

『推進工事用機械器具等損料率参考資料』(日本推進技術協会発行)をベースに機械器具等について、経済調査会の独自調査による取引実勢価格を掲載。  
巻末には主だった工法と機材を写真と図解でわかりやすく掲載。



### 主要目次

- 1 大口径管推進工法  
1 泥水式 2 土圧式 3 泥濃式
  - 2-1 小口径管推進工法 高耐荷力管  
1 圧入式 2 オーガ式 3 泥水式 4 泥土圧式
  - 2-2 小口径管推進工法 低耐荷力管  
1 圧入式 2 オーガ式 3 泥水式 4 泥土圧式
  - 3-1 鋼製管推進工法 鋼製さや管  
1 圧入式 2 オーガ式 3 泥水式 4 ボーリング方式  
5 一重ケーシング式 6 二重ケーシング式
  - 3-2 鋼製管推進工法 取付管  
1 圧入式 2 ボーリング方式
  - 4 改築推進工法  
1 静的破碎推進 2 衝撃破碎推進  
3 切削破碎推進 4 引抜推進
  - 5 ケーシング立坑  
1 鋼製ケーシング方式 2 コンクリート製ブロック方式(沈下式)  
3 コンクリート製ブロック方式(圧入式)
  - 6 その他  
1 その他(NUC工法・ハブマスター工法・ICT推進工法)
  - 7 推進機器共通  
1 ジャッキ 2 クレーン 3 クッション材 4 換気設備  
5 測量機器 6 送排泥設備 7 泥水式 8 泥濃式  
9 注入関係機材
  - 8 管路更生  
1 製管工法 2 反転・形成工法
  - 9 下水道施設(管路施設)維持管理機器  
1 維持管理機器
- 巻末資料(技術と資材)

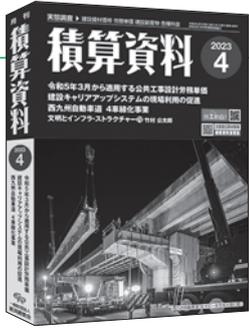
NEW

2023年8月発刊

「推進工事用機械器具等損料率参考資料2023年度版」についてのお問い合わせは、公益社団法人 日本推進技術協会へお願いいたします。

実態調査に基づく最新の建設資材価格・建設関連情報

市場単価全工種の最新の単価を掲載



# 月刊 積算資料

■毎月 20日 発行  
■B5判 1,040頁  
■定価3,982円(本体3,620円+税)

- 全国の調査網を駆使し、建設に関わる資材価格・労務単価・各種料金等を流通・取引数量・都市別に掲載
- 巻頭では、主要資材の価格の推移や市況、主要経済統計を毎月掲載
- 特集は、建設行政の寄稿文や、タイムリーな建設情報等を掲載

公共工事の発注機関で、予定価格算出の基礎資料として採用されています

**目次** 共通資材/土木資材/建築資材/電気設備資材/機械設備資材/賃料料金、工具類、薬品、燃料、スクラップ、用紙、情報サービス、地質・分析料金、ビルメンテナンス料金、労務単価

雑誌コード: 05617

### 「積算資料」ご購入者サービス

ご希望の方に「月刊 積算資料 公表価格版」を無償送付いたします。詳しくは「積算資料」1,038頁をご覧ください。

- 「月刊 積算資料」に掲載していない多数の建設資材・工法の公表価格を掲載
- 毎月巻頭に新製品・新工法情報を多数掲載



# 季刊 土木施工単価

■年4冊(春4月・夏7月・秋10月・冬1月)発行  
■B5判 640頁  
■定価3,564円(本体3,240円+税)

- 土木、下水道、港湾、地質調査の市場単価の最新単価を網羅
- 週休2日補正単価をHP上で無償閲覧可能
- 港湾工事の市場単価を掲載しているのは本誌「土木施工単価」だけ

公共工事の発注機関で、予定価格算出の基礎資料として採用されています

**目次** 土木工事市場単価/下水道工事市場単価/港湾工事市場単価/地質調査市場単価/土木工事標準単価

雑誌コード: 16643

HPでのご注文は **「BookけんせつPlaza」** 送料 無料

FAXでのご注文は **03-6868-0901** 単品購入は送料450円

お支払いに つきまして

- お申し込み承り後、請求書(官公庁:見積書・納品書を含む)と支払方法で選択された振込のご案内を送付し、商品を提供いたします。
- 代引きおよびHP上のカード決済の取り扱いはしておりませんので、ご了承ください。

## 申込書

図 書 名	購入年月/開始年月	定価(税込)	購入冊数
2023年度版 推進工事用機械器具等基礎価格表 <b>NEW</b> 8月発行 (積算資料)		9,350円	冊
月刊 積算資料	1冊購入	年 月号	3,982円 冊
	定期購読: 年12冊(毎月)	年 月発刊号より	送料込 39,072円 部
	定期購読: 年6冊(隔月)	年 月発刊号より	送料込 21,714円 部
	定期購読: 年4冊(隔々月)	年 月発刊号より	送料込 15,532円 部
季刊 土木施工単価	1冊購入	年 月号	3,564円 冊
	定期購読: 年4冊(4・7・10・1月)	年 月発刊号より	送料込 12,584円 部
	定期購読: 年4冊(4・7・10・1月) +「土木施工単価の解説」(4月)	年 月発刊号より	送料込 15,213円 部

積算資料・土木施工単価ともに電子書籍の取り扱いも御座います。詳細は、(一財)経済調査会(TEL.03-5777-8222)までお問い合わせ下さい。

フリガナ 官公庁・ 会社名			
フリガナ 部署名			フリガナ 担当者名
住 所	〒 [ ] [ ] [ ] - [ ] [ ] [ ]	都道 府県	郡・区 市
電話番号	支払方法 【選択】		1. 郵便振替(振替手数料無料) ※コンビニ支払可 2. 銀行振込(振込手数料はご負担願います)
Eメール アドレス			
備 考	当社から の案内	個人宛に案内等送付希望の方は○で囲んでください。 (希望する)	

ご記入いただいた個人情報は、ご希望がある場合を除き、本件のお申し込み以外には使用いたしません。今後、当会発行の雑誌・書籍・電子媒体および講習会等の案内を希望される場合は、備考の該当欄を○で囲んでください。なお、送本等の一部業務は、守秘義務を含む業務契約を締結した協力会社に委託することがあります。

● お申し込み・お問い合わせは ●

経済調査会出版物管理業務委託先  
KSC・ジャパン(株)

☎ 0120-217-106 (固定電話から)

☎ 03-3206-2171 (携帯電話から)

FAX 03-6868-0901

詳細・購入はこちら! >>>

